

# 14 立場を決めて意見を書こう

|    |  |  |  |
|----|--|--|--|
| 組  |  |  |  |
| 番号 |  |  |  |
| 氏名 |  |  |  |

学級活動の時間に、「ボランティア活動」についての話し合いをしました。その中で、次のような意見が出されましたが、あなたはどうか考えますか。あなたの体験を振り返り、次のA、Bどちらかの立場を選び、あとの《注意》にしたがって意見を書きなさい。

- A ボランティア活動は、相手のためにするべきである。
- B ボランティア活動は、自分のためにするべきである。

## 《注意》

- ◇ 選んだ立場をAかBか明確にすること。(A、Bのどちらの立場を選択しても、そのこと自体は採点に関係ありません。)
- ◇ 「題名」は書かなくともよい。 ◇ ニ〇〇字以上、二五〇字以内で書くこと。

## 解答例

ボランティア活動は自分のために参加するべきだと私は思う。立志記念行事で老人ホームの介護ボランティアに参加した体験からそう思う。はじめ私は「お年寄りのために」という気持ちで参加したのだが、人と人とのふれあいがいかに大切かということを紹介体験を通して学んだのである。

つまり、「相手のために」と思って参加しても、自分自身の心を豊かにしたり広くしたりすることにつながっているのだ。だから、最初から、「もっとしっかりした自分をつくろう」という目的意識をもって参加するべきだと私は考える。

## 解説

- 1 どの立場を選んだかによって点数が左右されることはないので、自分として書きやすい立場を選ぶようにする。(具体例がはっきり浮かぶほうの立場がよい。)
- 2 まず自分の意見や考えを一〜二行で書く。次になぜそう考えるのかについて、具体的な例を示して説明するようにする。
- 3 最後にまとめとして、自分の意見や考えをもう一度示すようにする。(字数にゆとりがないときには無理をしないでよい。)
- 4 いきなり書かずに、どんなことを書くか問題用紙にメモ(箇条書など)してみて、書けそうな手ごたえを感じてから書くようにする。